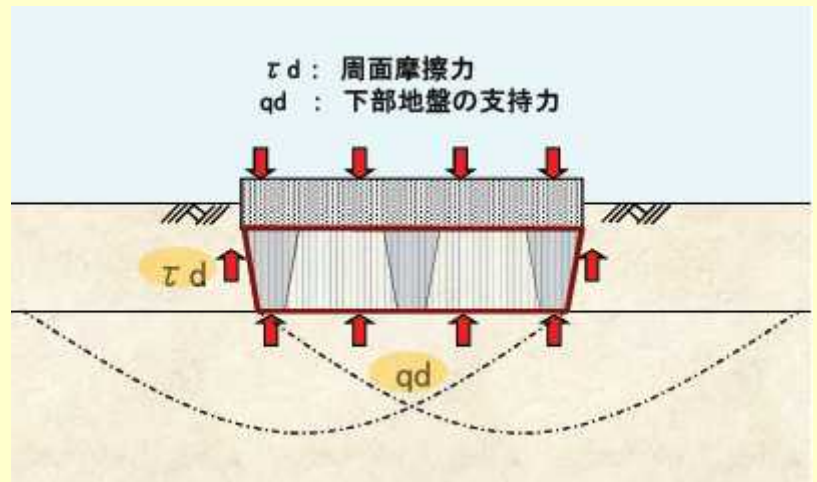
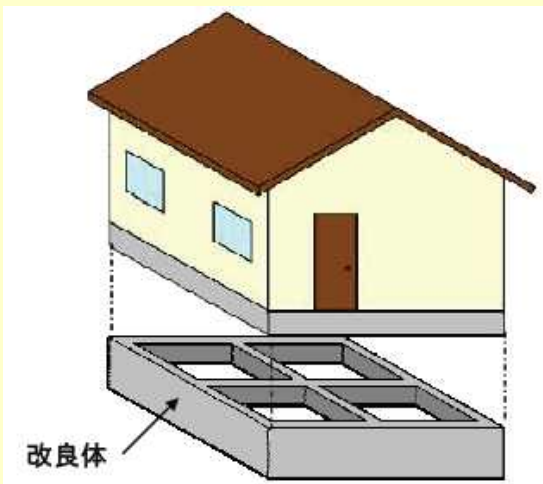


当社子会社(株)サムシングは、固化材量の低減を可能にし、経済性に優れたクロスベース工法を開発しましたのでお知らせいたします。

【概要】



- ・軟弱地盤を筋状に表層改良
- ・改良体と原地盤からなる複合地盤で建物を支える

複合地盤の支持力=原地盤支持力 q_d +改良地盤周面摩擦力 τ_d

【特徴】

- ・搬入条件の制約が少ない
- ・特殊な機械が不要で、従来の基礎業者にて施工が可能
- ・表層改良工法に比べ、固化材量の低減が可能
経済性に優れている
- ・明確な支持層がなくても設計可能

